

# 高知県感染症発生動向調査(週報)

2010年第38週[9月20日～9月26日]

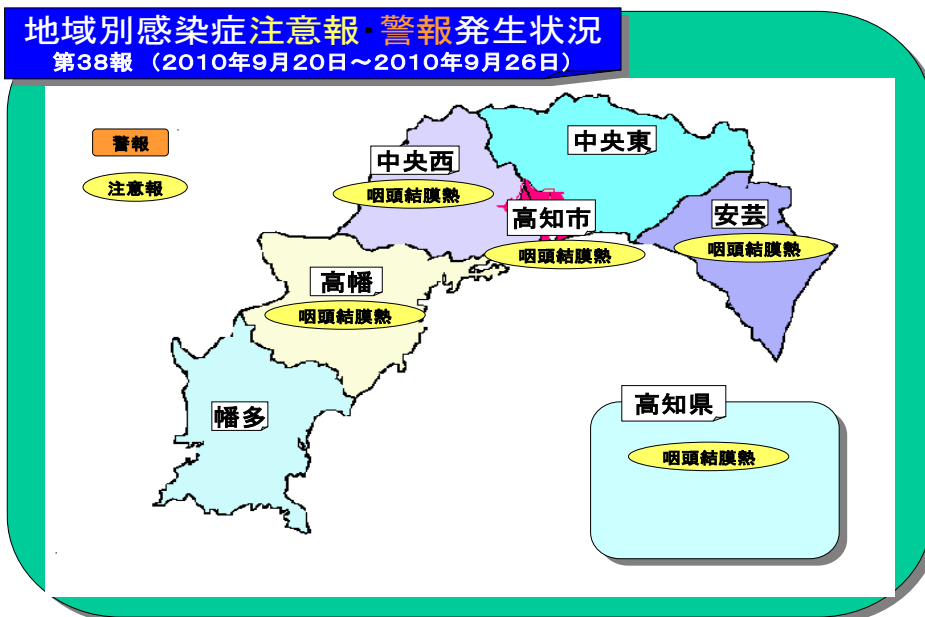
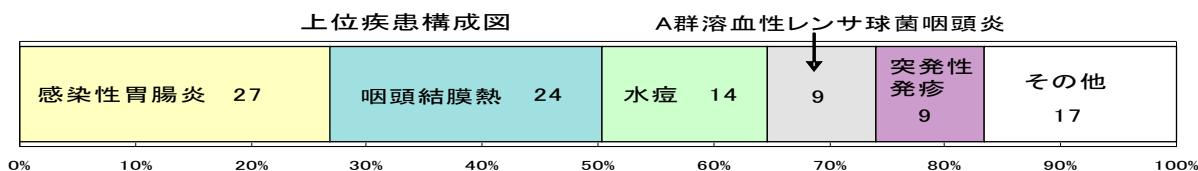
高知県衛生研究所 高知県感染症情報センター  
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869  
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>  
 E-mail: kansen@ken4.pref.kochi.jp

## 県内情報

### ○ 患者情報総評

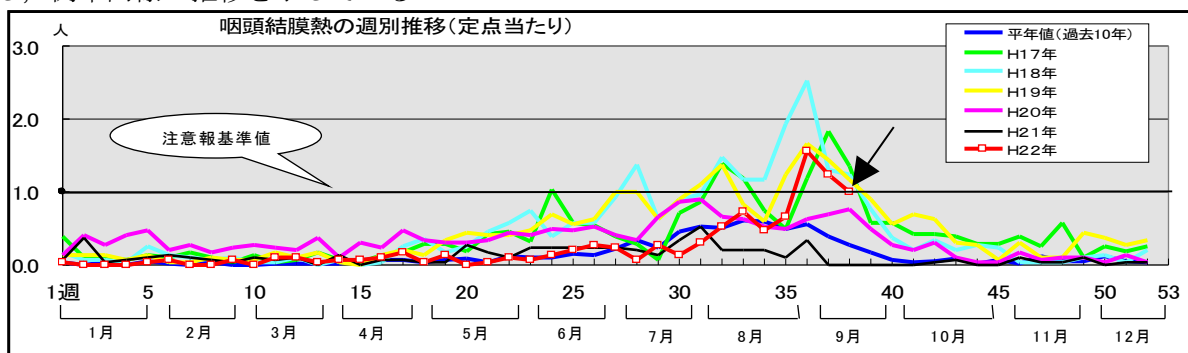
#### 注意報発令疾患：咽頭結膜熱

- 日中の暑さはまだ残るものの、彼岸花もようやく開花し、秋の様相を感じるようになってきた。殆どの疾患が減少したため総数は大幅に減少した。今週は昭和56年に調査開始以来、もっとも低い報告数となっている。
- 咽頭結膜熱（高知市：注意報→注意報，安芸：警報→注意報，中央西：注意報→注意報，高幡：注意報→注意報）は引き続き減少しているが、第36週から注意報値を越す発生が続いている。



### 咽頭結膜熱：今週1.00 (注意報値：1.00 警報値：3.00)

前週に続き注意報値を越す地域が多いが、安芸で大幅に減少したため、総数は第36週をピークに減少し、例年同様の推移を示している。



○ 検査情報

週	臨床診断名	患者	地域	ウイルス、細菌の検出状況
37	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5歳 女	高知市	<i>Streptococcus pyogenes</i> T-4
38	マイコプラズマ肺炎	3歳 男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
22	肺炎	1歳 女	高知市	Adenovirus-NT
22	咽頭結膜熱	2歳 男	高 幡	Rhinovirus
24	出血性膀胱炎	5歳 女	高知市	Adenovirus-NT
24	ヘルパンギーナ	3歳 男	高 幡	Enterovirus-NT
25	ヘルパンギーナ	2歳 男	高知市	Coxsackievirus A2
26	インフルエンザ	6歳 男	高 幡	Enterovirus-NT
26	ヘルパンギーナ	2歳 男	高 幡	Coxsackievirus A2
26	ヘルパンギーナ	7ヵ月 男	中央西	Coxsackievirus A2
33	ヘルパンギーナ	1歳 男	中央西	Saffold virus-2
33	咽頭結膜熱	1歳 男	高 幡	Adenovirus 3
34	咽頭結膜熱	3歳 女	高 幡	Adenovirus 3
35	喉頭気管支炎	1歳 男	中央東	Saffold virus-NT

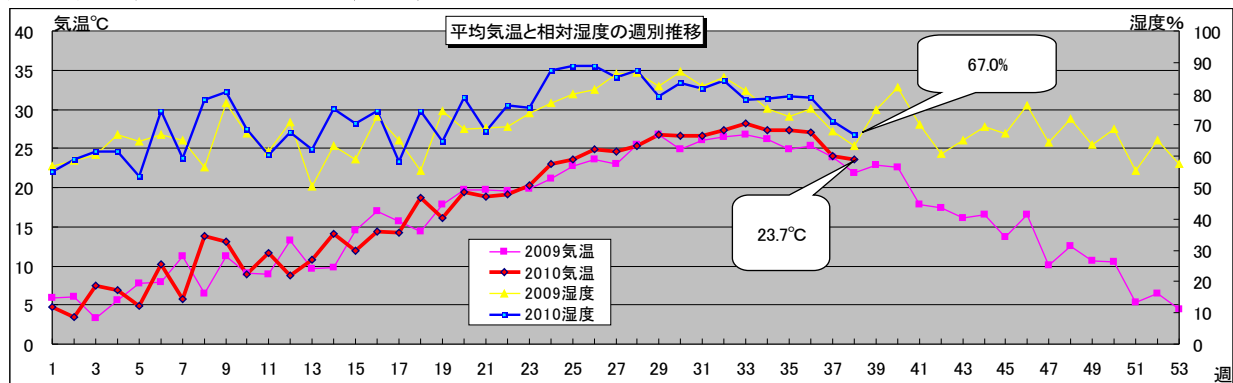
※ Saffold virus (サフォルドウイルス) は近年発見されたウイルス。世界各地で感染性胃腸炎や熱性疾患の患者から検出されていたが、日本では平成20年に高知県で初めて検出された。

○ 全数報告の感染症情報

2類感染症：結核 4例 (89歳女) 《安芸》, (85歳女) 《中央東》, (53, 64歳男) 《幡多》  
(今年115例)

4類感染症：A型肝炎 1例 (61歳女) 《高知市》 (今年3例)

○ 高知県の平均気温と湿度 (週別)



○ 定点からの地域ホット情報

幡多：

《さたけ小児科》：伝染性膿痂疹 2例 (2, 11歳男)

高幡：

《もりはた小児科》：カンピロバクター腸炎 1例 (13歳女：第37週)

中央西：

《くぼたこどもクリニック》：感染性胃腸炎の1例 (1歳男) は津野町  
水痘の1例 (5歳男) は須崎市

高知市：

《けら小児科・アレルギー科》：咽頭結膜熱の15例 (0～5歳男女) はアデノウイルス陽性  
帯状疱疹 2例 (4, 7歳女)

《福井小児科・内科・循環器科》：咽頭結膜熱の1例 (3歳女) はアデノウイルス陽性

中央東：

《吉本小児科皮膚科》：咽頭結膜熱の1例 (3歳男) はアデノウイルス陽性

全国情報第36週 (9/6～9/12) ( <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> )

2類感染症：結核350例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症190例 (有症者126例、うちHUS 1例)、腸チフス1例、パラチフス4例

4類感染症：A型肝炎2例、つつが虫病1例、デング熱6例、日本紅斑熱4例、日本脳炎1例、マラリア1例、ライム病1例、レジオネラ症17例

5類感染症：アメーバ赤痢15例、ウイルス性肝炎2例、急性脳炎1例、クリプトスポリジウム症4例、クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群11例 (AIDS 2例、無症候9例)、梅毒7例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、麻しん7例

(補)他に2010年第35週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例、エキノコックス症1例、デング熱2例、日本紅斑熱1例、急性脳炎2例、水痘、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例などの報告があった。

### ◆手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年

エンテロウイルス71型 (EV71) は、過去1997、2000、2003、2006年と3年周期で増加を繰り返している。2009年の報告は少なかったが、2010年は例年より早い時期から検出されており、第35週までに西日本を中心に38道府県から607件が報告され、2006年 (322件) を上回っている。都道府県別では、高知県96件、大阪府60件、鳥取県42件、和歌山県36件、大分県31件、広島県30件、愛知県28件、愛媛県26件、栃木県、兵庫県各23件、福岡県21件、熊本県20件、京都府17件、山形県、奈良県各16件、島根県15件などである。このうち、手足口病患者から466件、無菌性髄膜炎患者から38件、ヘルパンギーナ患者から17件、急性脳炎・脳症患者から4件が検出されている。

EV71の他に手足口病患者から検出されているエンテロウイルスは、A群コクサッキーウイルス (CA) 16型20件 (山形県12件、神奈川県4件、埼玉県2件、静岡県、愛媛県各1件)、CA6型39件 (神奈川県12件、富山県9件、秋田県8件、宮城県3件、栃木県、新潟県各2件、山形県、石川県、大分県各1件)、CA4型10件 (神奈川県、大阪府各3件、栃木県、奈良県、和歌山県、福岡県各1件)、CA5型4件 (島根県2件、京都府、高知県各1件)、CA2型2件 (神奈川県、高知県各1件)、CA9型2件 (長野県、鹿児島県各1件) などが報告されている。

### ◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年

2010年第1～36週までの検出総数は855件であり、このうち、集団発生例からは、第9～10週山形県で0111 (VT1) が7件 (老人ホーム)、第16～18週京都府で0157 (VT1&VT2) が4件 (飲食店)、第22週兵庫県で0157 (VT1&VT2) が3件 (飲食店)、第27～28週三重県で0157 (VT1&VT2) が6件 (飲食店)、第28週山形県で026 (VT1) が6件 (福祉・養護施設)、第30週神奈川県で0157 (VT2) が2件 (飲食店)、第30～32週岩手県で026 (VT1) が6件 (保育所)、第30～32週佐賀県で0103 (VT1) が11件 (保育所)、第31～32週岩手県で026 (VT1) が21件 (福祉・養護施設)、第32週神奈川県で0157 (VT1&VT2) が2件 (飲食店)、第32～34週富山県で0157 (VT1&VT2) が22件 (保育所)、第34週佐賀県で0157 (VT1&VT2) が2件 (保育所)、第35週に愛媛県で0157

(VT1&VT2) が2件 (保育所) 検出されている。

また、輸入例からは、第3週大阪府 (インドネシア)、第6週千葉県 (ニュージーランド)、第16週静岡県 (ベトナム)、第22週千葉県 (韓国)、第25週京都府 (韓国) で0157が各1件検出されている。

2010年1～9月に0157が36都道府県から587件、026が29道府県から151件、その他の血清型が27都道府県から119件 (このうち、0103が11都県から23件、0111が8県から20件、091が11道府県から18件) 報告されている。

### ◆インフルエンザウイルス2009/10シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。

直近の2010年第32～36週の5週間ではAH1pdmが9県から33件 (茨城県12件、神奈川県6件、千葉県、沖縄県各4件、福島県、奈良県各2件、広島県、香川県、福岡県各1件)、AH3亜型が16都道府県から51件 (奈良県11件、沖縄県8件、千葉県、大阪府各5件、愛媛県4件、神奈川県3件、福島県、茨城県、兵庫県、高知県、福岡県各2件、東京都、新潟県、静岡県、和歌山県、広島県各1件)、B型はビクトリア系統株が3県から5件 (沖縄県3件、静岡県、広島県各1件)、系統不明株が千葉県から1件報告されている。AH1pdm (33件) は分離・検出例全体 (90件) の37%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が19件 (AH1pdm 6件、AH3亜型12件、B型ビクトリア系統株1件) 報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は<http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

定点名	医療圏 疾病名	安芸医療圏	中央医療圏			高幡医療圏	幡多医療圏	計	前週	全国(37週)	高知県(38週未累計) H22/1/4~H22/9/26	全国(37週未累計) H22/1/4~H22/9/19
			中央東	高知市	中央西							
内科・小児科	インフルエンザ									247 ( 0.05)	2,552 ( 53.17)	224,772 ( 47.13)
小児科	咽頭結膜熱	2	1	21	3	2	1	30 ( 1.00)	37 ( 1.23)	1,015 ( 0.34)	270 ( 9.00)	27,351 ( 9.04)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	4	3	1	3		12 ( 0.40)	16 ( 0.53)	1,943 ( 0.65)	791 ( 26.37)	139,791 ( 46.18)
	感染性胃腸炎	4	4	13	8		5	34 ( 1.13)	65 ( 2.17)	9,569 ( 3.18)	7,413 ( 247.10)	834,376 ( 275.64)
	水痘		3	9	4	2		18 ( 0.60)	31 ( 1.03)	1,464 ( 0.49)	1,595 ( 53.17)	171,131 ( 56.53)
	手足口病		1	2			3	6 ( 0.20)	15 ( 0.50)	2,691 ( 0.89)	3,207 ( 106.90)	135,364 ( 44.72)
	伝染性紅斑		1	1		1		3 ( 0.10)	3 ( 0.10)	714 ( 0.24)	210 ( 7.00)	33,447 ( 11.05)
	突発性発疹		6	3	1	1	1	12 ( 0.40)	9 ( 0.30)	2,029 ( 0.67)	471 ( 15.70)	65,844 ( 21.75)
	百日咳								5 ( 0.17)	96 ( 0.03)	61 ( 2.03)	4,150 ( 1.37)
	ヘルパンギーナ		1	3	2	1		7 ( 0.23)	5 ( 0.17)	1,709 ( 0.57)	1,006 ( 33.53)	134,745 ( 44.51)
	流行性耳下腺炎					1	1	2 ( 0.07)	6 ( 0.20)	3,193 ( 1.06)	189 ( 6.30)	127,703 ( 42.19)
RSウイルス感染症								1 ( 0.03)	746 ( 0.25)	761 ( 25.37)	48,303 ( 15.96)	
眼科	急性出血性結膜炎									10 ( 0.01)	2 ( 0.67)	447 ( 0.66)
	流行性角結膜炎			2				2 ( 0.67)	4 ( 1.33)	572 ( 0.86)	62 ( 20.67)	15,106 ( 22.28)
基幹	細菌性髄膜炎									10 ( 0.02)	11 ( 1.57)	349 ( 0.76)
	無菌性髄膜炎								1 ( 0.14)	18 ( 0.04)	17 ( 2.43)	612 ( 1.32)
	マイコプラズマ肺炎			1				1 ( 0.14)	1 ( 0.14)	170 ( 0.37)	51 ( 7.29)	6,328 ( 13.70)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									15 ( 0.03)	21 ( 3.00)	439 ( 0.95)
計 (小児科定点当たり人数)	7 ( 3.50)	21 ( 3.00)	58 ( 5.00)	19 ( 6.33)	11 ( 5.50)	11 ( 2.20)	127 ( 4.13)					
前週 (小児科定点当たり人数)	21 ( 10.50)	27 ( 3.86)	83 ( 7.09)	32 ( 10.67)	11 ( 5.50)	25 ( 4.80)		199 ( 6.43)	26,211	18,690 ( 585.63)	1,970,258	

注 ( )は定点当たり人数。

定点当たり

第38週

定点名	医療圏 疾病名	安芸医療圏	中央医療圏			高幡医療圏	幡多医療圏	計	前週	全国(37週)
			中央東	高知市	中央西					
内科・小児科	インフルエンザ									0.05
小児科	咽頭結膜熱	1.00	0.14	1.91	1.00	1.00	0.20	1.00	1.23	0.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.57	0.27	0.33	1.50		0.40	0.53	0.65
	感染性胃腸炎	2.00	0.57	1.18	2.67		1.00	1.13	2.17	3.18
	水痘		0.43	0.82	1.33	1.00		0.60	1.03	0.49
	手足口病		0.14	0.18			0.60	0.20	0.50	0.89
	伝染性紅斑		0.14	0.09		0.50		0.10	0.10	0.24
	突発性発疹		0.86	0.27	0.33	0.50	0.20	0.40	0.30	0.67
	百日咳								0.17	0.03
	ヘルパンギーナ		0.14	0.27	0.67	0.50		0.23	0.17	0.57
	流行性耳下腺炎					0.50	0.20	0.07	0.20	1.06
RSウイルス感染症								0.03	0.25	
眼科	急性出血性結膜炎									0.01
	流行性角結膜炎			2.00				0.67	1.33	0.86
基幹	細菌性髄膜炎									0.02
	無菌性髄膜炎								0.14	0.04
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.14	0.14	0.37
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.03
計 (小児科定点当たり人数)	3.50	3.00	5.00	6.33	5.50	2.20	4.13			
前週 (小児科定点当たり人数)	10.50	3.86	7.09	10.67	5.50	4.80		6.43		

## 2010年週報推移(定点当たり)

